

令和 7 年度 第 9 回

十和田市農業委員会総会議事録

期日 令和 7 年 1 2 月 1 8 日
場所 十和田市役所別館 4 階会議室

令和7年度第9回十和田市農業委員会総会

1. 場 所 十和田市役所別館4階会議室

2. 開 会 日 時 令和7年12月18日(木) 午後2時00分

3. 閉 会 日 時 令和7年12月18日(木) 午後2時31分

4. 出席農業委員(19名)

1 番	脊 戸 潤 子	2 番	沢 井 清 治
3 番	小笠原 松 寿	4 番	沢 目 勝 弘
5 番	米 田 拓 実	6 番	中 野 雄一郎
7 番	芋 田 一 弘	8 番	立 崎 和 寿
9 番	山 田 利 昭	10 番	稲 田 優 憲
11 番	奥 山 博	12 番	小 田 正 喜
13 番	外 山 康 仁	14 番	竹 浦 寿 広
15 番	野 崎 さち子	16 番	杉 山 秀 明
17 番	力 石 堅太郎	18 番	山 崎 誠 一
19 番	箕 輪 展 忠		

5. 欠席農業委員(0名)

6. 出席農地利用最適化推進委員(14名)

十和田湖地区	白 山 雄治郎	十和田湖地区	中屋敷 光 男
三本木地区	米内山 義 治	三本木地区	山 端 敏 行
四 和 地区	工 藤 優美子	深 持 地区	古 谷 朝 直
切 田 地区	若 沢 弘 幸	切 田 地区	田 中 稔
大深内地区	斗 沢 信 一	大深内地区	大 平 靖四郎
伝法寺地区	小笠原 一 成	東 部 地区	山 端 潤 一
藤 坂 地区	市 崎 貴 之	六日町地区	平 舘 龍 徳

7. 会議に付した案件

報告第38号 農地法第18条第6項の規定による通知書の受理について
報告第39号 農地法第3条の3の規定による届出書の受理について
報告第40号 農地の転用事実に関する照会について
議案第32号 農地法第3条第1項の規定に基づく許可について
議案第33号 十和田市農用地利用集積等促進計画の作成に係る要請について
議案第34号 農地法第4条第1項の規定に基づく農地転用許可に係る意見について
議案第35号 農地法第5条第1項の規定に基づく農地転用許可に係る意見について

8. 議事録署名委員

4番 沢 目 勝 弘

6番 中 野 雄一郎

9. 会議事件の説明及び職務のため出席した職員

事 務 局 長 櫻 田 修一郎
事務局農地係長 吉 田 武 範
事 務 局 主 査 田 嶋 裕 紀
事 務 局 主 事 下 山 昂 大

事 務 局 次 長 中 村 淳 一
事務局振興係長 戸 舘 奈津美
事務局推進監 高 橋 克 彦

10. 書 記

事 務 局 主 査 田 嶋 裕 紀

議 長（箕輪展忠）出席委員は、定足数に達しておりますので総会は成立いたしました。ただ今より、令和7年12月5日に告示招集いたしました、令和7年度第9回十和田市農業委員会総会を開会いたします。

議 長（箕輪展忠）これより本日の会議を開きます。はじめに、議事録署名委員の指名を行います。お諮りいたします。議事録署名委員は議長において指名することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（箕輪展忠）ご異議なしと認め、議長より指名いたします。4番 沢目 勝弘 委員、6番 中野 雄一郎 委員を指名いたします。

議 長（箕輪展忠）会議書記には、田嶋 裕紀 主査を、参与には事務局長以下各職員を任命いたします。

議 長（箕輪展忠）次に会期の決定を行います。お諮りいたします。総会の会期は本日1日限りとしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（箕輪展忠）ご異議なしと認め、総会の会期は本日1日限りと決定いたしました。

議 長（箕輪展忠）次に報告第38号について事務局から報告をいたします。局長お願いいたします。

事務局長（櫻田修一郎）1ページをお願いします。報告第38号、農地法第18条第6項の規定による通知書の受理について。農地法施行規則第68条第1項の規定により、別紙のとおり合意による解約等に係る通知書を受理したので報告する件です。2ページから3ページです。農地法によるものが合計7件、26筆、46,076平方メートルです。今後の意向については39番から41番及び45番は未定、42番と43番は別人と売買、44番は別人と貸借となっています。42番から44番は3条の議案として今回提出されています。45番はあっせんの希望が出ています。次に4ページです。農地中間管理事業によるものが合計2件、8筆、15,212平方メートルです。今後の意向は35番が機構で同一人と売買、36番が別人と売買となっています。なお、今回協力金の返還対象となるものはございません。以上です。

議長（箕輪展忠）報告について、ご意見ございませんか。

（「なし」の声あり）

議長（箕輪展忠）なしと認めます。よって報告第38号を報告済みといたします。

議長（箕輪展忠）次に報告第39号について事務局から報告をいたします。局長お願いします。

事務局長（櫻田修一郎）5ページをお願いします。報告第39号、農地法第3条の3の規定による届出書の受理について。農地法施行規則第19条の規定により、別紙のとおり相続等による権利取得の届出書を受理したので報告する件です。内容は6ページから9ページです。今回は合計13件、60筆、116,545平方メートルです。取得事由はすべて相続によるものです。今回82番からあっせんの希望が出ています。また、取得した権利の種類については全て所有権の取得となっています。取得後の内容は農地として管理、貸借中、自ら耕作などとなっています。なお、現況が宅地など農地以外の用途になっているものについては、今後分筆及び地目変更の指導をしていきたいと思えます。以上です。

議長（箕輪展忠）報告について、ご意見ございませんか。

（「なし」の声あり）

議長（箕輪展忠）なしと認めます。よって報告第39号を報告済みといたします。

議長（箕輪展忠）次に報告第40号について事務局から報告をいたします。局長お願いします。

事務局長（櫻田修一郎）10ページをお願いいたします。報告第40号、農地の転用事実に関する照会について。青森地方法務局十和田支局から別紙土地の現況について照会があったので、現地調査等の結果に基づき別紙のとおり回答したので報告する件です。11ページです。今回の照会は合計2件、2筆、1,698平方メートルで、現地調査は令和7年12月5日に実施し、法務局への回答は12月9日に行っています。28番は、西十四番町会館から南西に約200メートルの地点です。照会地は昭和41年建築の住宅の敷地になっており、20年以上宅地の状態であり、税務課土地課税台帳においても現況地目が宅地であることから、非農地と判断しております。29番は、西小学校から南西に約350メートルの地点です。照会地は昭和49年建築の工場及び昭和52年建築の車庫の敷地になっています。税務課土地課税台帳においても現況地目が宅地であることから、非農地と判断しております。以上です。

議長（箕輪展忠）報告について、ご意見ございませんか。

（「なし」の声あり）

議長（箕輪展忠）なしと認めます。よって報告第40号を報告済みといたします。

議長（箕輪展忠）ここからは議案に入ります。今月担当した調査班の調査員は、立崎班長、米田委員、中野委員の3名です。12月5日に現地調査及び市役所別館4階会議室2において聴取調査を行っております。

議長（箕輪展忠）次に議案第32号を上程いたします。事務局から提案理由の説明をいたします。局長お願いします。

事務局長（櫻田修一郎）12ページをお願いします。議案第32号、農地法第3条第1項の規定に基づく許可について。農地法施行令第1条の規定により、別紙のとおり許可申請書の提出があったので審議を求める件です。内容は13ページから15ページが所有権に関するもの、16ページと17ページが賃借権の設定に関するものとなっております。以上です。

議長（箕輪展忠）許可申請に係る現地調査の結果について報告願います。8番 立崎和寿 委員お願いします。

報告委員（立崎和寿）農地法第3条の許可に関する報告をします。今回の申請は所有権の移転15件、賃借権の設定8件の計23件です。所有権の移転は71番から79番までが売買によるものです。その他80番が母親から息子に、81番が親戚に、82番が父親から息子に、83番が知人にそれぞれ贈与するものです。また、申請番号84番と85番は、お互いの農地を交換するものです。このうち新規取得は71番です。賃借権の設定はいずれも労力不足によるものです。今回の申請について、現地確認、写真確認等を行い、農地法第3条第2項各号等の規定に照らして審査した結果、農地法第3条調査書のとおり、すべての申請は許可要件を満たしているものと認められます。報告は以上です。

議長（箕輪展忠）立崎委員、ご苦労様でした。次に新規取得者に対する聴取調査の結果について報告願います。切田地区 田中 稔 農地利用最適化推進委員お願いします。

報告委員（田中稔）農地法第3条の許可に関する新規取得について報告をします。13ページの所有権移転に係る申請番号71番の新規取得となる譲受人に対し、12月5日午後1時30分、市役所別館4階会議室2において調査員3名と私の計4名で聴取調査を行いました。聴取調査では機械の確保、労働力、技術関係等を確認

しましたが、特に問題はありませんでした。現地確認でも申請地は農地として管理されていました。以上のことから、取得にあたっては特に問題はないと判断します。報告は以上です。

議 長（箕輪展忠）田中推進委員、ご苦労様でした。これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議 長（箕輪展忠）なしと認めます。お諮りいたします。本件を原案のとおり許可することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（箕輪展忠）ご異議なしと認めます。よって、議案第３２号は許可することに決定いたしました。

議 長（箕輪展忠）ここで暫時休憩します。

休憩 午後２時１７分

（ _____委員、 _____委員、 _____委員 退席 ）

再開 午後２時１７分

議 長（箕輪展忠）休憩を解いて会議を再開します。

議 長（箕輪展忠）次に議案第３３号を上程いたします。事務局から提案理由の説明をいたします。局長お願いします。

事務局長（櫻田修一郎）１８ページをお願いします。議案第３３号、十和田市農用地利用集積等促進計画の作成に係る要請について。農地中間管理事業の推進に関する法律第１８条第１１項の規定により、農地中間管理機構に対して別紙のとおり農用地利用集積等促進計画を定めるよう要請することの承認を求める件です。内容は１９ページから３４ページで、このうち一括方式の所有権に関するものが１９ページの合計２件、５筆、９，７６１平方メートルです。次に一括方式の賃借権に関するものが２０ページから３１ページの合計２４件、６７筆、５３２，８６３平方メートルで、新規が１０件、他はすべて再設定となっております。次に一括方式の使用貸借に関するものが、３２ページから３３ページの合計３件、１４筆、４１，５７７平方メートルで、新規が２件、再設定が１件となっております。次

に、受け手の変更のみにかかるものが34ページで、賃借権に関するものとなっており、合計2件、7筆、17,720平方メートルで2件とも新規設定となっています。以上です。

議長（箕輪展忠）農用地利用調整会議の結果について報告願います。十和田湖地区 中屋敷 光男 農地利用最適化推進委員をお願いします。

報告委員（中屋敷光男）17番の調整内容を報告します。11月12日午前9時、農業委員会会長室において農用地利用調整会議を行いました。本件は出し手の労力不足により売買するものです。調整の結果、売買価格等について双方が合意したため、調整調書を作成し農業委員会へ提出しました。報告は以上です。

議長（箕輪展忠）中屋敷推進委員、ご苦労様でした。次に十和田湖地区 白山 雄治郎 農地利用最適化推進委員が自主退席をしているため、事務局に代読させます。

農地係長（吉田武範）白山 雄治郎 推進委員が自主退席中のため、代わりまして事務局から、18番の農用地利用調整会議の結果について報告いたします。11月26日午前9時に白山 雄治郎 推進委員が、農業委員会会長室において農用地利用調整会議を行いました。本件は出し手の労力不足により売買するものです。調整の結果、売買価格等について双方の合意を受けたことから、白山 雄治郎 推進委員から調整調書が農業委員会へ提出されております。報告は以上です。

議長（箕輪展忠）これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（箕輪展忠）なしと認めます。お諮りいたします。本件を原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（箕輪展忠）ご異議なしと認めます。よって、議案第33号は承認することに決定いたしました。

議長（箕輪展忠）暫時休憩します。

休憩 午後2時21分

（ _____委員、 _____委員、 _____委員 着席 ）

再開 午後2時22分

議長（箕輪展忠）休憩を解いて会議を再開します。

議長（箕輪展忠）次に議案第34号を上程いたします。事務局から提案理由の説明をいたします。局長お願いします。

事務局長（櫻田修一郎）35ページをお願いします。議案第34号、農地法第4条第1項の規定に基づく農地転用許可に係る意見について。農地法第4条第2条の規定により、別紙のとおり許可申請書の提出があったので、青森県知事に送付するための意見を求める件です。36ページです。合計1件、1筆、944平方メートルです。4番の転用事由について、当該地は東、南、北の三方を山林に囲まれ日照が悪く、農作物の作付には適さない農地であることから、植林を行い山林とするものです。場所は横倉集会所から西に約300メートルの地点です。農地区分はその他の2種農地となります。当該地の西側に隣接する田は令和4年11月10日付けで転用許可を受けて植林済みですが、本来はこの時に当該地も含めて転用許可を受けるべきであったところ、許可申請漏れとなっていたことで許可を受けたものとしてすでに植林がされていることから、始末書付きとなります。以上です。

議長（箕輪展忠）許可申請にかかる現地調査及び聴取調査の結果について、報告願います。5番 米田 拓実 委員お願いします。

報告委員（米田拓実）農地法第4条の農地転用に関する報告をします。今回の申請は合計1件です。12月5日午前9時に調査員3名で現地調査を行い、午後2時に市役所別館4階会議室2で聴取調査を行いました。問題はありませんでした。本件は農地転用に係る立地基準及び一般基準の各要件等を満たしておりましたので、許可相当と認められます。報告は以上です。

議長（箕輪展忠）米田委員、ご苦労様でした。これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（箕輪展忠）なしと認めます。お諮りいたします。本件を原案のとおり許可相当とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（箕輪展忠）ご異議なしと認めます。よって、議案第34号は許可相当とすることに決定いたしました。

議長（箕輪展忠）次に議案第３５号を上程いたします。事務局から提案理由の説明をいたします。局長をお願いします。

事務局長（櫻田修一郎）３７ページをお願いします。議案第３５号、農地法第５条第１項の規定に基づく農地転用許可に係る意見について。農地法第５条第３項の規定により、別紙のとおり許可申請書の提出があったので、青森県知事に送付するための意見を求める件です。内容は３８ページです。今回は合計３件、４筆、９１１平方メートルです。３５番の転用事由は、農地を売買で取得し、駐車場を整備するものです。場所は眞照堂から南西に約１００メートルの地点です。農地区分は都市計画法の用途地域内であるため第３種農地に該当します。３６番の転用事由は、農地を売買で取得し、自己住宅を建築するものです。場所はカケモ西金崎店から北に約４５０メートルの地点です。農地区分は都市計画法の用途地域内であるため第３種農地に該当します。３７番の転用事由は、農地を兄から使用貸借し、自己住宅を建築するものです。場所は藤坂郵便局から東に約１００メートルの地点です。農地区分は都市計画法の用途地域内であるため第３種農地に該当します。以上です。

議長（箕輪展忠）許可申請にかかる現地調査及び聴取調査の結果について、報告願います。６番 中野 雄一郎 委員をお願いします。

報告委員（中野雄一郎）農地法第５条の農地転用に関する報告をします。今回の申請は合計３件です。１２月５日午前９時に調査員３名で現地調査を行い、午後２時に市役所別館４階会議室２で聴取調査を行いました。問題はありませんでした。本件は農地転用に係る立地基準及び一般基準の各要件等を満たしておりましたので、許可相当と認められます。報告は以上です。

議長（箕輪展忠）中野委員、ご苦労様でした。これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

農業委員（力石堅太郎）１７番力石です。たぶん資料のミスかなと思っておりましてけれども、１３ページの７１番、面積２１１平方メートルで、本人の持っている面積が４９５平方メートル、今使われる面積が２８７平方メートルで全部使うものと思われそうですが、足すと数字が合わないの、その整合性を訂正していただきたい。

議長（箕輪展忠）暫時休憩します。

休憩 午後２時２９分

再開 午後２時３０分

議 長（箕輪展忠）休憩を解いて会議を再開します。事務局お願いします。

農地係長（吉田武範）ただいまのご指摘の件について回答いたします。13ページの71番の面積495平方メートルの方が誤りでして、こちらが498平方メートルになります。これが変わった理由がですね、測量して面積が変わってまして、その反映が漏れていた形となります。大変申し訳ございませんでした。

議 長（箕輪展忠）他にございませんか。

（「なし」の声あり）

議 長（箕輪展忠）なしと認めます。お諮りいたします。本件を原案のとおり許可相当とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（箕輪展忠）ご異議なしと認めます。よって、議案第35号は許可相当とすることに決定いたしました。

議 長（箕輪展忠）以上で、今総会に付議されました議事は全て終了いたしました。これをもちまして、令和7年度第9回十和田市農業委員会総会を閉会いたします。誠にご苦勞様でした。

———— 閉会 午後2時31分 ————